



頼んだよ！最高学年★

SAKURA



令和3年度のしめくりに

<みんなの頑張りにありがとう!>

今年度もコロナ禍の中で過ごした1年でした。去年の4月に出会ったみんなとは、とうとうマスクを着けたままの学校生活になってしまいました。「『素顔』をお互いに知らないまま」という状況がこんなに長く続くとは、誰も思っていなかったはず。感染拡大を防ぐために、授業の進め方や学校行事、部活動もこれまでの形を見直し、工夫しながら進めることが続いてきました。それでも伊勢宮の全校生徒227人と一つ一つの出来事をこなしてきた1年です。

困難があると人は考え、何とかして乗り越えようとしみます。だから賢くなり、優しくなります。それが「成長する」ということだと思います。昨日、全員の通知表を見ながら、一人一人の1年にいろいろな踏ん張りや悩みごと、活躍があったのだろうと考えていました。自分の努力の証として、通知表を大事にしてください。本当に、みんなはよく頑張りました。

来年度はそれぞれに進級して新たなスタートをきることになります。「やるべきときに全力でやるべきことを実行する」伊勢宮の子どもたちでいきましょう！

お世話になりました



褒めていただきました

このたびの伊勢市教育委員会の内示により、本校職員の異動が下記のように決まりました。

今日、体育館で離任式を行い、お別れのあいさつをしました。去られる先生方、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

【離任される先生方】

(勤務年数)

- 教頭 野村 知広(昇任) …2年
- 教諭 中村 智行(転出) …1年
- 教諭 西村 好正(定年退職) …3年
- 教諭 野呂 京司(転出) …3年
- 養護教諭 西山 元美(退職) …5年
- 養護助教諭 中村 元美(退職) …4ヵ月
- 講師 堀本 珠里(新規採用) …1年
- 講師 鈴木 美那(転出) …1年
- 講師 西 竜生(新規採用) …2年

※転出される職員の異動先および新たに転入される職員については、4月1日に新聞等で公表されます。

第2回学校評議員会を終えて

3月15日に学校評議員会を開催しました。お忙しい中、3名の学校評議員さんに来校いただき、学校自己評価アンケートの結果や学校の様子などについてご意見やご助言をいただきました。ありがとうございました。

- コロナ禍の対応として何が正解か分からない中でも、子どもたちや先生は本当によくやってくれたと思う。
- 学校行事が少なくなり、先輩から後輩に伝わるものが減ったのではないかと思ったが、受け止めるものがあると知って安心した。
- 大事な時期にすべきことはたくさんあると思う。SNSやゲームで多くの時間を使うのはもったいない。
- 家庭学習を計画的に進めるということにぜひ挑戦してほしい。





期待しています！学年集会の姿

1,2年生の学年末集会の様子です。感心し、嬉しかったのはいつも以上に聴く姿勢がすばらしかったことです。機会があるたびに「聴くこと」の大切さは先生たちも話してきたと思います。「聴くこと」には「人の考えや思いを知る」という意味があります。この漢字にも「心」が入っていますね。

来年度進級するみんなは、確実に「自分の進路」について考える機会が増えると思います。この姿勢を続けることが「自分の思う進路」に近づく第一歩です。

みんなの活躍を期待しています！



入賞おめでとう！ 嬉しいニュース♪



<人権作文「人権の芽」>

優秀賞 岩村 倭 さん(2年)

<第42回三重県小中学校書初め展>

中日新聞社賞 五嶋 梨乃さん(1年)

入選 中川 怜美さん(2年)

佳作 池田 悠月さん(3年)

佳作 山本 くららさん(3年)

佳作 河俣 星来さん(2年)

- 伊勢市で長年発刊されている「人権の芽」に岩村さんの温かい文章が掲載されました。
- 文字を丁寧に美しく書く力は一生の宝物です。

みんなの活躍が嬉しいです！

たくさん文字を読んで、 書いて話して賢くならう！

様々な学力調査や検査の結果から、伊勢宮のみんなに、もう少しつけた力は、「説明する力」だと分かってきました。

「なぜそうなるのか」「なぜそう思うのか」について、根拠こんきょになることを示しながら自分の言葉で書いたり話したりする力です。

未来に向かって進むみんなには、このたより「SAKURA」を読んで大事なことを感じてもらいたいです。



<今後の予定>

4月7日(木)

始業式(新2,3年生)

4月8日(金)

入学式(新1年生)

4月19日(火)

全国学力学習状況調査(3年)

- 健診や身体測定等の保健関係の日程は4月に入ってからお知らせします。
- 3年生の修学旅行は6月8日～10日に実施予定です。



【保護者の皆様へ】ありがとうございました

今年度もコロナ禍の中での1年となりました。日々、お子様の健康管理や学校からのお願いにご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。ようやく年度末の「着地点」が見える段階となりました。

新型コロナウイルス感染症について、新たな変異株がまた確認されたと報道されましたが、私たちはこれまで通り、新しい生活様式を続けることが、子どもたちの未来を守ることに繋がるととらえて、我慢強く前に進むことが大事だと感じております。

春休みの期間が長くなります。いっそう、お子様の健康管理や安全確保についてご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。急な連絡については、「すぐメール」を活用させていただきますので、ご了解ください。

来年度も伊勢宮の子どもたちのために、温かいご支援をいただきますよう職員一同、心よりお願い申し上げます。